令和5年度 福島中学校 シラバス

学年	2	教科	国語	担当	幸大祐	時数	140
----	---	----	----	----	-----	----	-----

◆教科の目標

国語の特質を理解し適切に使い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うと共に、言葉がもつ価値を認識し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を育む。
--

◆評価の観点及びその趣旨

観点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に学習に取り組む態度 【主】
趣旨	社会生活に必要な国語の知識と技能を身に付けると共に、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めたり広めたりすることができるようにする。	言葉をもつ価値を認識すると共に、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

◆年間指導計画

月	領域	単元名 【時間】	学習内容	観点別評価の規準	評価方法
4月	広がる学びへ	【読む分野】 詩・物語文 『見えないだけ』 『アイズプラネット』 10時間	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。<SDGs5>	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 ペーパーテスト(定期考査) 課題解決のための話し合い活動
5月		【読む分野】 古典 『枕草子』 8時間	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 <SDGs4>	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 ペーパーテスト(定期考査) 課題解決のための話し合い活動
		【書く分野】 「職業ガイドを書こう」 6時間	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。 <SDGs8>	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品
6月	多様な視点から	【読む分野】 『クマゼミ増加の原因を探る』 8時間	・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。 ・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
		【話す・聞く分野】 魅力的な提案をしよう 10時間	◎言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる ◎自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品
7月	言葉と向き合う	短歌に親しむ 短歌を味わう 6時間	◎抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ◎観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。 <SDGs4>	【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学習を調整しようとする」態度	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品

9月	いにしえの心を訪ねる	【読む分野】 「盆土産」 8時間	◎抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ◎登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	【知】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 【態】粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
		【読む分野】 「字のない葉書」 8時間	◎本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ◎観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。<SDGs1>	【知】本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 【思】「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 【態】進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
10月	価値を語る	【読む分野】 「モアイは語る」 8時間	◎意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ◎文章の構成や論理の展開について考えることができる。<SDGs12>	【知】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思】「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。 【態】粘り強く論理の展開について考え、学習の見直しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
		【書く分野】 「根拠の適切さを考えて書こう」 8時間	◎意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ◎根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりする	【知】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思】「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 【態】粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見直しをもって意見文を書こうとしている。	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品
11月	表現を見つめる	【読む分野】 「平家物語扇の的」 「徒然草」 10時間	◎作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ◎登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	【知】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 【思】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 【態】進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
		【読む分野】 「漢詩の風景」 8時間	◎作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ◎観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考える。	【知】作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 【思】「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。 【態】進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
12月	表現を見つめる	【読む分野】 「君は『最後の晩餐』を知っているか」 8時間	◎意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ◎観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。	【知】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 【思】「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 【態】粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
		【読む分野】 「走れメロス」 10時間	◎抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ◎登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	【知】抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思】「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 【態】粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見直しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。 【知】話や文章の構成や展開について理解を深めている。	【知】 ペーパーテスト(定期考査) 【思】 ペーパーテスト(定期考査) 【主】 課題解決のための話し合い活動
1月	表現を見つめる	【書く分野】 「ある日の自分」の物語を書く」 6時間	◎伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。	【思】「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 【態】粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見直しをもって物語を創作しようとしている。	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品
		「国語の学びを振り返ろう——壁新聞を作る」 8時間	◎情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ◎互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。<SDGs16>	【知】話や文章の構成や展開について理解を深めている。 【思】「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品
2月	表現を見つめる	【書く分野】 「学習を振り返ろう」 10時間	◎意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ◎文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。	【知・技】言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 【思】「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	【思】 発表活動(作品提示) 【主】 ワークシート 授業で作成した作品